

NEXT
55



みんなの力で、みんなの幸せを

SAWARABI

さわらび

- 1 **表紙** 家族会総会にて花壇鑑賞～さわらび荘～
- 2 **医学講話** 防災気象情報と警戒レベルについて
◆福祉村病院医局長 谷 さゆり
- 6 **特集** 能登半島地震 派遣活動報告

2024
vol.614

6



医学講話

福祉村病院医局長
谷 さゆり



防災気象情報と警戒レベルについて

はじめに

昨年(2023年)6月2日、豊橋市では6月平均降水量の2.3倍の雨量を1日で観測し、市内各所で道路の冠水や土砂崩れなど大きな被害を受けました。福祉村でも土砂災害が発生するなど大きな被害を受けました。避難指示が出ている中でも業務を続けざるをえない状況にありました。そこで今回は防災気象情報と警戒レベルについてお伝えしてゆきます。

防災気象情報

気象庁が発表している気象・地震・火山等に関する予報や情報の総称で災害から身を守るための情報と、生活に役立てる情報の2種類に分けられます。

防災気象情報とその効果的な利用
気象庁 (ima.go.jp)



警戒レベル

警戒レベル1(白)は災害発生危険性はまだ低い段階ですが、最新の防災気象情報の入手など、災害への心構えを高める段階です。警戒レベル2(黄)では大雨や洪水の注意情報が発表され、ハザードマップなどで危険性のある区域や避難所などの場所の確認や避難経路、避難のタイミングの再確認を行う段階です。警戒レベル3(赤)では避難に時間のかかる高齢者や障がいのある方、避難を支援する方などは危険な場所から安全な場所へ避難

を始める段階です。またそれ以外の方でもいつでも避難ができるように準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難を行う段階でもあります。警戒レベル4(紫)避難指示は対象地域の方全員が速やかに危険な場所から避難が必要な段階です。警戒レベル4までで必ず全員避難する避難指示です。警戒レベル5(黒)緊急安全確保は命が危険な状態であり直ちに安全な場所へ命を守る行動をとる段階です。

JETT

気象庁防災対応支援チームJETT(ジャット)JMA Emergency Task Team 平成30年5月1日に創設され大規模な災害時に、都道府県や市町村等へ「JETT」として気象庁職員を派遣し、現場のニーズや各機関の活動状況を踏まえた気象等のきめ細かな解説を行う組織です。令和6年能登半島地震では1月1日から3月31日まで8県、10市町、現地対策本部へ1,388名が派遣されました。また昨年6月、台風2号に伴う線状降水帯が発生し四国・近畿・東海・関東で観測史上初めて連続した6県18市町で大

雨を降らせ激甚災害に指定されましたがこの時も「JETT」が派遣されています。

防災ポータルサイト

気象庁：防災情報やキキクル(危険度分布)などの情報が入手できます。

気象庁 Japan
Meteorological
Agency (ima.go.jp)



政府広報オンライン防災災害対策では災害発生の危険度と非難について動画・図表などを用いながら解説しています。

「警戒レベル4」で危険な場所から全員避難！5段階の「警戒レベル」を確認しましょう
政府広報オンライン
(gov-online.go.jp)



内閣府ホーム・防災情報ページ・お役立ち情報(一般向け)
(bousai.go.jp)



台風・豪雨時に「避難情報のポイント」を確認し避難しましょう

緊急時に確認

避難情報のポイント

!.....必ず確認してください.....!

市区町村から出される避難情報(警戒レベル)

❗ 避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。

❗ 危険な場所から警戒レベル3で(高齢者等は避難)、警戒レベル4で(全員避難*1)です。

*1 警戒レベル4「全員避難」は、高齢者等に問わず全員が危険な場所から避難するタイミングです。



警戒レベル4 避難指示で危険な場所から避難です

❗ 警戒レベル5はすでに災害が発生・切迫している状況です。

- ・警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。
- ・警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません!
- ・ただし、警戒レベル5は、市区町村が災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません。

❗ 警戒レベル4は避難指示に一本化されました。

- ・避難のタイミングを明確にするため、令和3年の災対法改正以前の警戒レベル4避難勧告と避難指示(緊急)は「避難指示」に一本化され、避難指示は令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令されます。
- ・警戒レベル4避難指示は、立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令される情報で、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。

❗ 警戒レベル3は高齢者だけの情報ではありません。

- ・「高齢者等」は障害のある人や避難を支援する者も含んでいます。
- ・さらに、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。

❗ 豪雨時の屋外避難は危険です。車の移動も控えましょう。

福祉村病院神経病理研究所 副所長
神経学会指導医・認知症学会指導医
プライマリケア学会指導医

金田 太夫

73歳より構音障害・右半身の失認・失行を呈し大脳皮質基底核変性症の診断を受けた80歳女性

◆症例

享年80歳女性

◆病歴

74歳 右肩骨折後より右上下肢の運動障害、構音障害。緩徐進行性
77歳 前医で専門医の診察。失認、失行を認め大脳皮質基底核変性症の診断を受けている。

HDS-R26/30 MMSE21/30 言語機能検査(SLTA)で明らかな目立

つ低下なし。この時点では家事は全てこなしていた。

歩行困難となつてきて転倒するようになる。夫の入院に伴い同年9月に当院さくら通り病棟2階に入院。

右半身の失認と言語の保続傾向、パーキンソンニズム、錐体路徴候を認めた。右上肢を動かさず左上肢で支えて動かす。言語理解良好だが発語は単語レベルで、短文の発声時に途切れてしまう。笑顔も見られレクリエーションなどは参加を喜んでおられた。

お孫さんへのメッセージカードを左手で書字。発語は小声で聞き取りにくく単語の復唱に歪み(音韻性錯誤のような明瞭差ととれない)。文章は後半で発語が止まる。

眼球運動は保たれる。視線もよく動き目標物を注視。右手屈曲、右足は進展傾向でぶんまわすように歩行、すくみの要素もありそうで自力で立位保持困難。右は反射亢進、左も亢進眼鏡を外そうとしない、飲めない不

安からペットボトルを常にそばに置いていたなど強迫的傾向が見られ単座位でも左に傾いている。

自発言語乏しくなり、食事量が減少。80歳から点滴で療養。発熱繰り返すベッド上臥床。心不全と貧血が進行し逝去された。

◆病理所見

脳重 972g

#進行性核上性麻痺左円蓋部前頭葉から頭頂葉にかけて皮質萎縮、高度の神経脱落と共に多数の進行性核上性麻痺型変化を認める。萎縮の軽い前頭葉皮質にも極めて豊富な病理所見。典例と比較し、脳幹の変化は大脳皮質と比較し軽度。

#その他の加齢性変化は乏しい(アルツハイマー型変化:老人斑CERAD 0 Thal 0 神経原線維型変化:Brak 2 レビー小体型変化・LATE-NC・嗜銀顆粒性変化を認めない)。

◆考察

進行性核上性麻痺(PSP)、大脳皮質基底核変性症(CBD)は大脳にタウというタンパク質が異常に蓄積する難病ですが、生前の確定診断が不可能で病理診断のみで確定される神経難病です。臨床的に左右差が明確でパーキンソンニズムが比較的軽いにもかかわらず病理診断はPSPであり、改めてこの病気の診断の難しさを痛感しました。

◆結語

死後の病理検査にて、確定診断をつけることができました。貴重な篤志をいただきました患者様、ご家族様に改めて御礼申し上げます。



医療法人さわらび会副理事長 社会福祉法人さわらび会専務理事
特別養護老人ホーム「第二さわらび荘」 施設長

山本ゆかり
社会福祉功勞にて瑞宝双光章受章

能登半島地震 派遣活動報告

～さわらび地域包括支援センター 主任介護支援専門員 白井秀明～
 ～あかね荘障害者生活支援センター センター長 鈴木巳浦～



富来活性化センター遠景

2月19日(月)～23日(金)にかけて愛知県災害派遣福祉チーム(愛知DCAT)第8班の一員として、石川県羽咋郡志賀町にある富来(とき)活性化センターで支援活動をさせていただきました。

派遣された志賀町の面積は247km²で豊橋市と同じ程度ですが、人口は約1万8千人と20分の1ぐらいの町となります。



レンタカー

富来活性化センターからおよそ80km離れた金沢市が宿泊場所であったため、レンタカーを運転して片道2時間かけて通う形になります。

この道中の時間を有効に使うために、行きはその日に行く活動予定や内容の確認、帰りは反省会をしながら活動記録をパソコンに入力することで少しでも効率化を図りました。

チームのメンバー3名で話し合い、運転は私以外の2人が行い、毎日の活動報告のパソコン入力は私が行うということで役割分担がされました。そのため、帰りの車中は反省会をしつつパソコン入力作業を行うという事で車酔いになりそうでした。



段ボールベッド

私たちの派遣場所である富来活性化センターは、ホールや会議室などがあり、支所機能もあることから平時は町民の皆様が集ったり行政的な手続きをする場でもあったようです。

地震発生後は避難所となり、私たちが派遣された当時は170名程の方が避難者として登録されていました。また、様々な理由で車中泊されている方も10名程いました。実際に避難されている方はそこから出勤されたり、被災した自宅の片付けなどに行ったりする方も多く、日中は30名程の方がセンターに残っているような状況でした。



被災者支援窓口

私たちが支援させていただいたことは、センター内での福祉総合相談窓口の運営と、日中センター内に残っている方の様子観察や困りごとなどの相談をお聞きし、必要であれば関係者や関係機関に繋ぐことで少しでも生活上の不安などを軽減することでした。
JMAT(日本医師会災害医療チーム)やDWT(災害派遣福祉チーム)、DHEAT(災害時健康危機管理支援チーム)などと呼ばれるチームがセンターに巡回してきた際、現状を伝えたりすることも役割の一つでした。



トイレカー遠景

ライフラインについては震災発生後から1ヶ月半が経ち、電気などはある程度復旧していましたが、水道はまだ断水していました。
断水して困るものとしてトイレがあります。自走式の移動トイレ、いわゆるトイレカーがセンター駐車場に何台か置かれており、外部の方も含め、利用されていました。私も実際に使用は今回が初めてでしたが、自走できるということは設置、撤収、水補給、汚物処理などの手間を考えると、なほど便利なものだと感じました。



支援物資

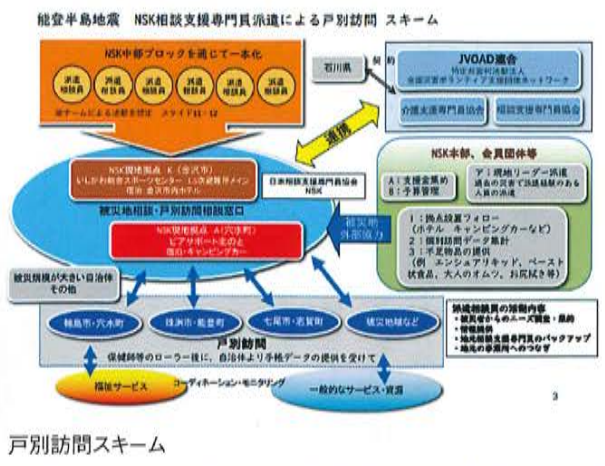
また、入浴については自衛隊が道を挟んで反対側の空地で支援を行っており、センターからそちらに歩いて行かれる方もいます。
驚いたことは、センター近くに某チェーン店のラーメン屋があり、昼のみ営業していたのですが、水道が前述した状態でしたのでラーメン屋でありながらラーメンはできません(水を多く使うから?)とのことで、チャーハンなど限定メニューでの提供をしていました。
わずか5日間という日程でしたが、今後南海トラフ地震も想定され、日頃の準備はもちろん、災害発生時の対応についても今一度考える必要があると実感した活動でした。(白井)



ミーティング風景

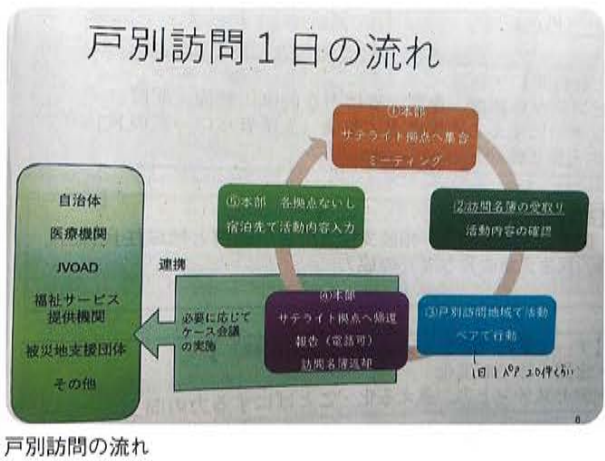


自衛隊入浴支援テント



令和6年3月11日(特定非営利活動法人)日本相談支援専門員協会「令和6年能登半島地震における被災高齢者等把握事業実施計画」による被災地派遣にて、石川県穴水町を拠点とし、輪島市の訪問調査を行ってきました。

全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)を以て、日本介護支援専門員協会と日本相談支援専門員協会が協力し、地図と名簿をもとに、一軒ずつ訪問していきま。



9時から輪島市役所内の一室を本部として打ち合わせをし、現地ケアマネジャーと日本介護支援専門員協会から派遣されている方と4名でまわるチームと、地区によっては障がい分野の相談支援専門員2名のみでまわるチームに分かれ、午前と午後で合わせて20軒ほどを訪問します。

高齢者の方はケアマネジャーが報告書を持ち帰り、障がいの方は我々が持ち帰ります。

その後、面談の内容などでトリアージ(1:2週間の内に訪問が必要、1ヶ月3ヶ月終了)をします。

全焼・全壊などの家は生活することが難しいため、その旨を記載します。

別のチームが拠点において、報告を受けた書類をPadへ打ち込みを行います。

勤務としては、8時〜17時となり、8時・朝礼

8時20分・各チームに分かれ、訪問を開始(穴水町・能登町・輪島市・拠点にてPadへの打ち込み作業)

12時〜13時・休憩

13時・午後の作業に取り組み

16時・拠点にて集合

16時半・日報報告

17時・終礼

17時以降は拠点にて食事をすませ、寝袋を使用し、休みます。

被災者受付カード1

| | | | |
|------|---------|----|------|
| 氏名 | 性別 | 年齢 | 住所 |
| 電話番号 | メールアドレス | 職業 | 家族構成 |
| 被災状況 | 支援希望 | 備考 | |

被災者受付カード2

| | | | |
|------|---------|----|------|
| 氏名 | 性別 | 年齢 | 住所 |
| 電話番号 | メールアドレス | 職業 | 家族構成 |
| 被災状況 | 支援希望 | 備考 | |



カウンター

食事は、近くのコンビニや弁当店が19時頃まで営業しており、そちらで購入しました。お風呂は自衛隊設置の入浴施設を利用させていただきました。

利用者の数を調べるためにカウンターが備えられていて、この日は女性だけで100名ほどの被災者の方が利用されていました。お風呂は脱衣所も含め、暖かく、ベビーベッドやベビーバスの用意もありました。



浴場

能登町柳田村の相談支援専門員の方は、自宅玄関が地震でずれてしまい、閉まらずに半分開いてしまっている状況とのことでした。

しかし、一人でも多くの利用者様の状況を一刻でも早く確認したいという気持ちで、ご自身はまだ罹災証明すら申請しておらず、玄関も開いたままと仰っていました。

こうしたエピソードを聞くたびに、少しでも現地の相談支援専門員やケアマネジャーを、私たちのような県外から来た支援者がサポートする必要性と意義を感じました。

今回、被災地支援にはじめて参加させていただきました。

現地での、被災状況を目の当たりにし、衝撃を受け言葉が見当たらなかつたのと同時に、自分には何ができるのだろうかと考えさせられました。

しかし、現地の方々が復興に向け頑張られる姿にはとても心を打たれ、励まされました。

震災はいっ起こるかわかりません。今回学ばせていただいた多くのことを持ち帰り、万が一に備えることを大切にしていきたいと思いました。

(鈴木)

【資料提供】

(特定非常営利活動法人)日本相談支援専門員協会「令和6年度 能登半島地震における被災高齢者等把握事業実施計画」より

能登半島地震の被災によって避難所や被災した自宅に泊り、困窮のなかで生活する被災者のために、福祉相談員が駆けつけます。

ふくしの相談はこちらへ！

ご質問の相談、ご本人の困窮がある方が福祉相談員に駆けつけます。

避難所や被災した自宅に泊り、困窮のなかで生活する被災者のために、福祉相談員が駆けつけます。

避難所や被災した自宅に泊り、困窮のなかで生活する被災者のために、福祉相談員が駆けつけます。

どんなことでも結構です。

ご本人・家族だけで抱え込まないで下さい。

まずは、みなさまのお話をうかがいます。

"困った時"、"どうしよう"と悩む方も、下記へご連絡ください。

福祉相談員が駆けつけます。相談料はかかりません。

能登半島地震 福祉相談員

080-3595-6752

能登町福祉センター 090-1709-1311 (11時～19時)

コープセンター 050-2580-1983 (24時間受付)

福祉相談広告

被災された被災者のみなさま

被災高齢者等把握事業

～誰も取り残さない被災者サポートプロジェクト～

ここでは、令和6年能登半島地震により、被災者の自立防止や被災生活により状態の悪化が懸念される、在宅の高齢者等に代わって、個別訪問による早期の状態把握、必要な支援の提供等を行うことなどを、3月まで実施します。

高齢者委託された、専門スタッフがご家庭を訪問し、現状をお聞きしたうえで、必要な支援につなげたいと考えております。ご自宅での避難生活に不安がある方は、遠慮なくご連絡ください。

【委託先団体】 日本介護支援専門員協会、日本相談支援専門員協会、能登高齢者ボランティア支援ネットワーク(JVOAD)

訪問料、不在の場合は、下記コールセンターまでご連絡ください。被災者みなさまと連絡先をご提供いただき、毎日、専門隊の巡回が実施し、ご対応いたします。

☎ 050-3500-1981

(日・夜間24時間受付) 受付時間9時～18時

サポートプロジェクト広告

4月29日に家族会を行いました

〈特別養護老人ホームさわらび荘〉

16家族19名のご家族が来荘され、前年度の決算報告と今年度の事業計画や予算案などの説明を行いました。

(渡邊)

〈地域密着型サービス事業所常盤〉

11家族12名のご家族が来荘され、試食会を行いました。「普通食」や「介護食」をご試食いただき、「食事内容が分かって安心しました」などのお言葉をいただきました。

(藤原)

〈障害者支援施設 珠藻荘〉

21家族26名のご家族が来荘され、今年度の事業計画や新人職員紹介などを行いました。終了後に利用者様とご家族へゆつくりと過ごし、ただく時間を提供させていただきます。

(岩水)



横江仏具様のセミナーへ講師派遣

〈特別養護老人ホームさわらび荘〉
〈特別養護老人ホーム第二さわらび荘〉

4月26日10時から横江仏具様の井原ホール及び大清水ホールにて行われた春の感謝祭りにて、さわらび荘及び第二さわらび荘の相談員が高齢者向け施設について1時間程のセミナーを開催しました。

横江仏具様では葬儀の際などに「亡くなった父母などをいい老人ホームに入所させてあげればよかった」等のご相談を遺族から受けることがあります。今回さわらびグループへセミナーをご依頼くださったとのことでした。

地域の方々が将来を心配せず生活できるよう、こういういった機会を活用して施設のことを広く知っていただけるよう活動してまいります。

(東郡)



地域包括支援センターの活動

〈さわらび地域包括支援センター〉

4月10日に「石巻地区民生児童委員協議会定例会」に参加いたしました。地域の相談役である民生委員の皆様との信頼関係はとても重要ですが、なり手が少ないなどの話を耳にすることもあり、職務の大変さを感じることもあります。月に二度開催される定例会に参加することで、これまで以上に協働連携していきたいと考えています。

(白井)

〈福祉村地域包括支援センター〉

4月13日、野依校区老人会「おしゃべりカフェ 元気会」にて出前講座を実施いたしました。

4月13日

日、菅原校区老人会「友の会」にて出前講座を実施いたしました。

(村井)



福祉村病院と連携した感染対策

さわらび会の特別養護老人ホーム、認知症対応型グループホーム、介護付有料老人ホームでは、2024年4月から福祉村病院と感染症対応力の向上に向け連携を強化していくこととなりました。

具体的には、手洗い環境や消毒薬の管理、清掃や換気など、施設内で感染症が発生した場合の感染制御等に係る実地指導を福祉村病院から定期的の実施していただけることとなり、4月より福祉村病院の感染対策委員会メンバーが各施設をラウンドし、指導していただいています。

病院と連携できる強みを活かし、新しい感染症が出てきた際にも利用者様を守ることで、きる施設を目指してまいります。

(塩見)



夜間想定避難訓練を行いました

〔障害者支援施設 珠藻荘〕

珠藻荘では4月11日、夜間、厨房から火災発生を想定した訓練を行いました。

夜間は宿直者1名、夜勤者3名の体制で業務を行っています。訓練では宿直者が中心となって全体に指示を行い、消火活動や他施設からの応援職員の依頼、また利用者様の避難誘導のため、夜勤者は他施設からの応援職員と共にベツトに就寝されている50名の利用者様の車いすへの移乗介助を行い、安全な場所まで誘導いたしました。

夜間帯の発生だと職員も少ない人数のため、宿直者が各職員に対して的確な指示を出すことや迅速な動きなどが大切だと感じました。

今後も定期的な訓練を通して、いざという時にしっかりと

動けるように取り組んでまいります。(岩水)



入所施設からグループホームへ

〔障害者支援施設 あかね荘〕

あかね荘施設入所されている利用者様の希望に応じて、あかねホーム(グループホーム)の体験利用を行っています。体験を通じて「施設を退所し、グループホームで生活したい」というご希望があった場合は、空き状況を確認しながら随時移行をすすめています。体験利用中も今までの生活が大きく変わらないよう、入所施設とグループホームのスタッフが連携をとって支援をしています。

好きな物、好きなこと、苦手なことなどを本人に代ってしっかりと引き継ぐことが、体験利用中の安心につながってくるようです。

環境整備もあわせて行い、個室へのエアコンの取り付け、テレビに関する配線とコンセントの設置、内側から自身でかけられる鍵を設置しました。施設で生活されていた障害が重い方でも、落ち着いた空間で、快適に過ごせるようになりました。(高橋)

行事報告

〔軽費老人ホーム 若菜荘〕

4月22日、幸公園に散策に行つてきました。10名の入居者様が参加し、散歩をしながら藤の花とつじを観賞することができ、入居者様も喜ばれておりました。(白石)



〔障害福祉サービス事業所 明白香〕

4月27日に愛知県障害者スポーツ大会が行われ、6名の利用者様の方がフライングディスク競技に参加しました。絶好のコンディションの中、4名の方が各組入賞することができました。(安田)



〔障害者支援施設 あかね荘〕

かたりべの会に新メンバー2名が加わり、新たなテーマ「12か月の歌」で新年度の活動を開始しました。月に1〜2回練習を行い、文化祭の発表へ向けて頑張っています。練習が利用者様の生活における励みになつているようです。(庵原)

〔福祉村障害福祉サービス事業所 しるがね〕

4月10日、すみれと合同でお花見カラオケを行いました。桜の花を見ながら、利用者様それぞれ好きな曲を楽しく歌っていました。普段の活動時とは異なるメンバーでのカラオケの時間を楽しく過ごしました。(伊藤)



4月15日、春にちなんで春色いちごモナカを作りました。モナカに利用者様がホイップクリームを絞り、苺をトッピング。可愛く出来上がりました。最後は、美味しく召し上がっていました。(伊藤)



日々彼是

谷さゆり

畧

原稿はほとんど自宅で執筆しているのですが、今回は近くの図書館で書いています。豊橋市には中央図書館、向山図書館、大清水図書館と駅前にカフェ併設のまちなか図書館の四か所にあります。が利用するのは駐車場も広くコンセン
トが設置されている机がある大清水図書館です。図書館内の机は館内の蔵書を閲覧するために設置されているので宿題やテスト期間中の学習で机を占拠している学生生徒さんは図書館職員の方から学習室へ強制的に誘導されています。したがってPCだけ持ち込んで図書
の閲覧なしで原稿を書くのも自由度。資料としての蔵書を選び…選んだはずなのですが…畧にハマりました。医学講話の災害についての資料として豊橋市役所防災危機管理課が発行した令和6年4月改訂の「豊橋市防災ガイドブック」を見
つけました。災害関連の情報が最新で細かい情報についてはQRコードも掲載されていて、さ
わらび誌の紙面レイアウトにも役立つ優れもの。市が発行した小冊子やチラシと共に置いてあり

「自由にお持ちください」の表示が…もう持ち帰るしか無いでしょう！と飽へ。これが「畧・其の二」、図書館に行って無料配布の小冊子といえども本を持ち帰る事を選択した段階で、結果的に図書館で医学講話の原稿を完成させるという計画が頓挫しました。「畧・其の二」は資料となる本を探すところになりました。災害時の生活防衛のためのお金の管理の仕方、被災し通帳や印鑑が無くて引き出す方法なども調べたいと生活やお金についての本を見ていたら…以前、閉館時間までに読み切れず途中で泣く泣く本棚に戻した本や「この本、季節の梅仕事、らっきょう漬けが手軽に出来るレシピが載っていたっけ」と生活本を何冊か手に取り読みながらレシピを手帳にメモしたりスマホで検索したり「二人で月13万円で暮らすってどんな生活なんだろう、ちょっと読んでみよう」とか「レシート管理で家計改善！あつ、先週末から外出が多くてレシートの集計忘れてた。ちょうどノートも持っているし集計して書き込もう」と全然違う作業や読書をしてしまったのです。9時半の開館からきていたはずなのに何故か閉館15分前に流れる「本日は午後5時で閉館です。本を借りられる方はお急ぎください。」のアナウンスとBGMに、はっと我に返った次第です。誘惑の多い図書館ですが、この「日々彼是」だけは書き上げる事が出来ました。次回こそは原稿執筆計画を忠実に実行しようと思えました。

Vol. 194 relay column さわらび会のわ

あかね荘 調理員
野田 みゆき



先日孫が1歳の誕生日を迎え一升餅を背負いました。一升とは「一生の意味が掛かっている、おめでたいお餅と合わせることで「一生食べ物に困らないように」「一生、健康でありますように」といった願いが込められているそうです。お餅が入ったリュックを背負い

ましたが、重みで後ろに倒れてしまいました。少しでも起きることができたらいいとのこと。泣きながら横に起き上がることができ、皆で喜びました。

私の子どものころは紅白の大きな餅でしたが、今はみんなで分けられるように名前入りの小分けの物でした。伝統行事にも時代に応じた流行があるのだなと思えました。

選びとりでは、たくさんの中からお金とサッカーボールを選びました。これからの変化の多い時代でどんな風に孫が成長していくのかがとても楽しみです。

みなさん、こんにちは。私はフ
 アムテイミンと申
 します、看護師と
 して福祉村病院で
 働いています。こ
 れから私のふるさ
 とを紹介させてい
 たきます。

私はベトナム中
 部にあるタインホ
 ア県で産まれ育ち
 ました。私のふるさ
 とには美しい景色、豊
 かな資源、そして多様な料理がありま
 す。

タインホアの美しい風景と有名な観光地
 の1つはサムソンビーチです。サムソンに
 来ると、誰もが太陽の光の下で透き通った
 青い海と白い砂浜を楽しむでしょう。

料理についてはタインホアの一番の名物
 と言えば「ネムチュア」を知られる人が多
 いのではないのでしょうか。

ネムチュアはバナナの葉を何層にも重ね
 て巻き、中の豚肉はピンク色で、グアバの

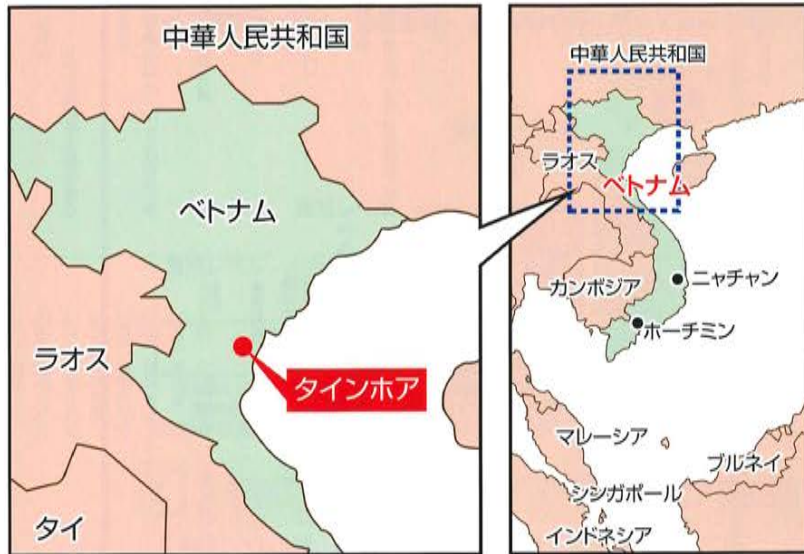


私のふるさと

福祉村病院
 ファムテイミン

出身●ベトナム中部のタインホア
 学歴●ナムディン看護大学
 資格●看護師

ベトナム タインホア周辺の主要都市



葉、唐辛子、コシヨウ、ニンニクを一緒に
 加えます。食べると
 ほんのり酸味を感じ
 ます。

タインホアは平和
 な土地で、人々はと
 てもフレンドリーで
 親切です。機会があ
 れば、ぜひ私のふる
 さとタインホアを訪
 れてください。



回さわらびキッチン
第121 栄養士のつぶやき
 福祉村病院管理栄養士 山本佳代子

梅雨に入り湿度と温度が高くなり始めるこの
 季節は細菌性食中毒の発生が多くなります。そ
 こで、食中毒予防の3原則(つけない・ふやさな
 い・やっつける)について載せてみます。

〈つけない〉

手や指にはさまざまな細菌が付いています。
 もし手に食中毒菌が付いたら、食材が食中
 毒菌に汚染されてしまいます。これを防ぐため
 には、料理の前に石鹸でしっかり手洗いを行い手
 に付いている細菌を洗いながしましょう。手のひ
 ら、手の甲、指の間や手首までしっかり洗うこと
 がポイントです。また、包丁やまな板はサラダな
 ど加熱しないで食べる料理を先に、魚や肉は後
 から使用すると加熱しないで食べる料理の細菌
 汚染を防ぐことができます。

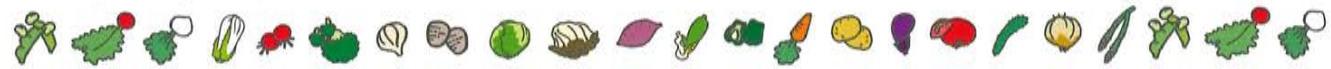
〈ふやさない〉

細菌は少ない菌数で体内に入っても人の免疫
 に負けて食中毒症状はでません。細菌が増えや
 すい温度の20〜50℃を避けるため冷蔵庫に低温
 保存することで細菌の増殖を抑えましょう。

〈やっつける〉

多くの細菌は75℃で一分間の加熱で死滅しま
 す。料理の中心部まで加熱しましょう。ただし、
 サラダは加熱をしないので(つけない)ふやさな
 いで予防するよう御注意下さい。

食中毒を予防して健康に今年の夏を過ぎま
 しょう。



◆病院シフト

4月9日 看護師長会議
16日 シフト組幹部会
衛生委員会

17日 病院幹部会(理事長ゆかり副理事長参加)
豊橋技術科学大学にて学生教職員健康管理 健康相談を斎藤友紀子医師が行った

23日 看護師長会議
介護部主任会議

24日 豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理 健康相談を斎藤友紀子医師が行った

25日 C P C

◆さわらび白球常盤

4月8日 福祉村病院感染対策実地指導(常盤)

10日 サラ相談窓口(白下)エムキャンパス
牛川下 安民生定例会(高柳)青陵生涯学習センター

15日 石巻民生定例会(白井秀)石巻生涯学習センター
「アム」バー会議(高柳)石巻市役所

16日 西郷寄り合い(伴)石巻 森山がたりハウス
サラ相談窓口(白井秀)エムキャンパス

17日 福祉村病院感染対策実地指導(さわらび庄)健康チェック(白井秀)伴、江崎)石巻老人福祉センター

19日 日本認知症グループホーム協会愛知県支部役員会(太田施設長)Web

22日 家族会総会(グループホーム白球)包括打合せ(松下)市役所

23日 豊橋市老人福祉施設協議会総会(太田施設長)第二さわらび庄

24日 社会福祉士会議(高柳)石巻市役所
保健師会議(松下)Web

25日 認知症サポーター養成講座(松下、白井秀)市役所
社会福祉士全体会(高柳)石巻 あいトレシア

26日 横江仏具さわらびグループ施設紹介(渡邊)井原ホール

29日 家族会総会(さわらび)非常盤

30日 愛知県社会福祉協議会高齢者部会(太田施設長)名古屋

5月1日 豊橋市介護保険事業者連絡会(白井秀)日下部、長神、星野、岡本、安藤、中塚)公会堂
洗心会(松下、高柳)洗心公民館
牛川北町老人クラブ(石巻)浪ノ上住民会館

◆さわらびササデローゼ・カサデエドレ・カサデマカ、カサデマカ、カサデマカ

4月10日 第二さわらび庄家族会
16日 第二さわらび庄家族会役員会

17日 生産性向上委員会
カサデウェルテ家族会役員会

19日 日本認知症グループホーム協会愛知県支部役員会(山本施設長)Web
カサデウェルテ家族会役員会

22日 カサデウェルテ家族会役員会
豊橋市老人福祉施設協議会総会(山本施設長)豊橋市

24日 第二さわらび庄関連施設経営会議
第二さわらび庄家族会
グループホームファミリア総会

25日 天伯家族会
グループホームフジいちご狩り

27日 子ども食堂ふえりこ
第二さわらび庄家族会総会

30日 愛知県社会福祉協議会高齢者部会常務委員会総会(山本施設長)名古屋

5月2日 カサデウェルテ家族会総会

◆シャトーロイズ八町

4月9日 傾聴ボランティア
デイ会議

26日 傾聴ボランティア
30日 傾聴ボランティア

◆珠葉荘
4月10日 自治会役員会

12日 令和6年度愛知県社会福祉協議会心身障害者ホーム部会(山田)愛知県社会福祉会館

17日 夜間想定避難訓練
サービスタワーへの買い物物出入(利用者3名参加)

18日 自立支援協議会運営会議(鳥居玉城)あいトレシア
善意フェスティバル実行委員会(山田)あいトレシア

19日 理美容(男性利用者)
感染症リスクマネジメント委員会

22日 愛知県身体障害者施設協議会施設長会議及び生活向上委員会三役合同会議(黒柳施設長)小池)アイリス愛知

23日 愛知県身体障害者施設協議会施設長会議及び生活向上委員会三役合同会議(黒柳施設長)小池)アイリス愛知

24日 利用者支援全体会議
生活向上委員会

25日 虐待防止身体拘束適正化委員会
重度障害者のおやつ会(26日)

26日 ペアトレ支援体制検討会(鳥居)あいトレシア
29日 珠葉荘家族会

◆フェリス福祉村

3月21日 新規採用職員研修(4月15日)

4月9日 習字クラブ
15日 歌声クラブ

16日 習字クラブ
18日 ユガ教室

23日 習字クラブ
24日 歌声ギタールクラブ

5月2日 つくしの会レクボランテア

◆若葉荘

4月5日 イオンショッピング
11日 口腔体操

12日 喫茶なかよし
17日 大清水図書館外出

19日 ピアノリサイタル
22日 幸公園散策

23日 理容の日
26日 誕生会

5月1日 大清水図書館外出

◆あかね荘

4月7日 男性支援会議
10日 感託医療

11日 合同班会議
知的障害者アセスメント役員会鈴木巳木村曾田佐亮さんへ

12日 介護福祉士実習指導者講習(真鍋)Web
13日 語りへの会

15日 知的障害者アセスメント練習日(鈴木巳木村曾田佐亮さんへ)Web

18日 感染症会議②
19日 自治会誕生日会

経営会議
愛知知的障害者福祉協会施設長会議(光部)

自立支援協議会 就労支援専門部会事務局会 鈴木巳木村曾田佐亮さんへ

23日 合同班会議
24日 嚙み食診療

25日 訪問理容
女性支援員会議

26日 介護福祉士実習指導者講習(真鍋)Web
28日 知的障害者アセスメント練習日(鈴木巳木村曾田佐亮さんへ)Web

29日 男性支援員会議
食生活改善委員会

5月1日 障害者の権利擁護研修(豊田ウェルシんあい)トレシア
4月15日 自治会干渉日
16日 回診日

◆明日香明日香ホームすみれホーム
18日 ケース会議

19日 すみれホーム世話人会議
20日 湖西エコー会館販売会(伴)

20日 イオン田原販売会(21日)
21日 すみれホーム誕生日会

22日 明日香ホーム世話人会議(23日)
23日 体重測定

26日 陶芸教室
27日 フライイングディスク大会 豊田市

29日 家族会役員会 家族会総会
明日香ホーム家族連絡会

5月1日 障害者の権利擁護研修(天野伊藤)あいトレシア

◆しろがね

4月10日 お花見カラオケ
15日 バス散歩(幸公園)

17日 バス散歩(向山大池公園)
24日 バス散歩(高師緑地)

◆すみれ
4月1日 バス散歩(幸公園)

8日 バス散歩(幸公園)
18日 バス散歩(幸公園)

22日 バス散歩(鯉のぼり)
23日 バス散歩(高豊地区市民館)

25日 バス散歩(鯉のぼり)
26日 おやつ作り(みかんゼリー)

◆各施設共通

4月12日 在宅医療福祉部会 Web

交通安全教室
高齢福祉部会議

16日 障害福祉部 Web
18日 法人虐待防止委員会 Web

19日 看護師合同会議
22日 早寝編集会議

23日 栄養士会議
25日 障害者防犯会議

経営企画会議

さわらび会後援会寄附で芳名

令和6年4月6日～令和6年5月5日

| | | |
|------------------------|-------------|---------|
| 豊橋市野依町字西物草12 | 家具の街ヨコモブランド | 10,000円 |
| 豊橋市入舟町21 | (株)三恵薬品 | 10,000円 |
| 豊橋市駅前大通一丁目55 サーラタワー | サーラエナジー株式会社 | 10,000円 |
| 豊橋市野依町字山中19-14 | 福祉村病院職員有志 | 1,000円 |
| 豊橋市東雲町 | 梅村秀順氏 | 14,000円 |
| | 匿名氏 | 1,000円 |

たくさんのご寄付ありがとうございました。
計 **46,000円**
現在までにご寄附いただきました金額は
899,429,696円

●福祉用具紹介のコーナー

「防災ルームシューズ」

身近な防災対策はじめませんか??見た目以上に頼れるルームシューズ。

釘や破片等から足裏を保護する踏抜き防止材内蔵ながら、屈曲性もあり歩きやすい。

つま先まで開いて足入れしやすく、足の状態に合わせてマジックで微調整が可能です。

光に反応する反射材を、踵とペルトの2カ所に付けました。夜間の移動時も視認性が高まります。

(あかね荘障害者生活支援センター 曾田)



*メーカー小売希望価格:(両足)2,970円(税込)
(片足)1,485円(税込)

問い合わせ先 福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

皆様方へ
社会福祉功労にて瑞宝双光章受章にあたって
「熱き心とクールな頭脳」を福祉の原点とし、みんなの力で
みんなの幸せを守ってゆくことを続けさせていただきます。

特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
施設長 山本ゆかり

＊お礼コーナー ありがとうございました＊

※豊橋善意銀行を通して
▼山本雅章様※
服薬用ゼリー (常盤)

農業への取り組み ～障害福祉サービス事業所 明日香～



3月下旬、果樹園の甘夏ミカンの収穫を行いました。明日香をはじめ、福祉村保育園の園児さん、フェリス福祉村の入居者様にも参加していただき、楽しく収穫をすることができました。

明日香では昨年、農業アドバイザーより研修を受け、今年度は年間を通して利用者様が取り組むことができる農作業を考え、作物を育ててまいります。今まで取り組んできたお米、さつまいも、甘夏は継続して行ってまいります。今年度は新たに豆類を育てていくこととなりました。自然栽培のため、育てる難しさはありますが、しっかりと手入れを行い、昨年以上の収穫量を目指してまいります。(安田)

明日香農業栽培計画

| | | | | | | |
|-----------|-------|----|-------|-------|----|----|
| 2024年1月下旬 | ジャガイモ | 植え | 5月下旬 | ジャガイモ | 収穫 | 5畝 |
| 5月中旬 | さつまいも | 植え | 9月下旬 | さつまいも | 収穫 | 5畝 |
| 5月中旬 | 落花生 | 植え | 10月下旬 | 落花生 | 収穫 | 1畝 |
| 6月上旬 | 田植え | | 10月中旬 | 稲刈り | | |
| 8月上旬 | 大豆・小豆 | 植え | 12月下旬 | 大豆・小豆 | 収穫 | 4畝 |

※その他、田原の甘夏畑にて甘夏ミカンの収穫 2025年1月～3月実施

土の品質改良のため、5月下旬にソルゴーを植え、8月～9月に収穫を行う予定

編集後記

ドラマ「ブルーモーメント」ご覧になっていらっしゃるでしょうか？私は地元豊橋でロケのあった回はしっかり見ました。大火事に対して気象予報で放水の時間、放水方向などで消火活動を行い延焼被害を食い止めるというお話でした。気象庁が協力している事もありX(旧Twitter)の気象庁アカウントではドラマ「ブルーモーメント」連動の気象庁活動紹介企画が立ち上がっています。記念すべき第一回は気象庁防災対応支援チーム(FERT(フェット))JMA Emergency Task Teamでした。昨年6月、豊橋でも線状降水帯の発生による大雨被害がありましたがお昼過ぎに避難情報(警戒レベル)が高齢者等避難のレベル3から始まり最終的にはレベル5まで発令されスマホでは地図上に色分けされた警戒レベルの重なりは黒(5)・紫(4)・赤(3)のみが表示されるという緊急事態でした。この際FERTも派遣されていました。また県も自衛隊の災害派遣要請を検討した事が昨年6月5日の県知事定例記者会見で述べられています。(谷)



医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之

- 福祉村病院 ☎(0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュグム ☎(0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎(0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎(0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎(0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ケアハウス カサ デ ローザ ☎(0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ プランカ ☎(0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルテ ☎(0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天白 ☎(0532)48-1113
- グループホーム フジ ☎(0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎(0532)48-1138
- 障害者支援施設 珠蔭荘 ☎(0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎(0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しるがね ☎(0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎(0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町 ☎(0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎(0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎(0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎(0532)29-8180